



Motto! JA Hiroshima

JAひろしま

2

2026 | No.035



お宝とまと

CONTENTS・もくじ

- | | | | |
|----|--|----|--------------------------------------|
| 2 | 特集 ごはん・お米とわたし 作文・図画コンクール
書道・交通安全ポスターコンクール | 11 | これつくってみんさい! ぶちうまレシピ
私たちが生産しています |
| 4 | 輝く農業人 | 12 | Information JAひろしまからのお知らせ
暮らしのヒント |
| 6 | JAひろしまトピックス | 13 | 健康ひろば |
| 8 | イチオシ!トピックス・トップメッセージ・理事会報告 | 14 | みなさまからのお便り BOX
クロスワードパズル |
| 9 | Oh! 農 Our High School | 16 | ここまる産直さんば |
| 10 | つなげよう私たちの輪
みんなのフォトギャラリー | | |



笑味ちゃん
©みんなのよい食プロジェクト

第50回

ごはん・お米とわたし

作文・図画コンクール

※敬称略

JAグループは、「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、これからの食と農を担う次世代の子どもたちに稲作をはじめとする農業や日本食の重要性を広く周知するため、第50回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールを開催しました。作文333点、図画740点の出品があり、管内で作文20点、図画13点が特選に選ばれました。

特選の中から、全国推薦された図画2点が内閣総理大臣賞と優秀賞に輝き、また安芸高田市立美土里小学校が学校奨励賞を受賞しました。

👑 図画部門



「心をこめて大きくな〜れ!!」

安芸高田市立美土里小学校
2年 石川 夢弓

👑
内閣総理大臣賞



「幸せの食卓」

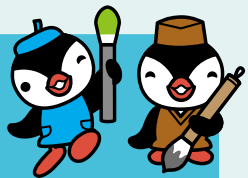
広島大学附属三原中学校
3年 児玉 一花

👑
優秀賞



受賞作品
一覧もチェック
してみてね!





ガシヨ・キョショー
©2006 JA-KYOSAI

第69回

書道

第53回

交通安全ポスター

コンクール

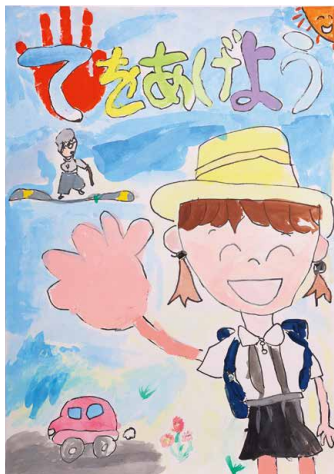
※敬称略

広島県内のJAとJA共済連は、次世代を担う小・中学生にJA共済の理念である助け合いや思いやりの精神を伝え、また、交通安全への意識を高めるため、JA共済広島県小・中学生書道・交通安全ポスターコンクールを開催しました。書道2,740点、交通安全ポスター799点の出品があり、管内で書道22点、ポスター8点が特別賞に選ばれました。

特別賞の中から全国推薦されたポスター1点が文部科学大臣賞に輝きました。さらに、書道4点とポスター1点がJA共済連会長賞の佳作を受賞しました。

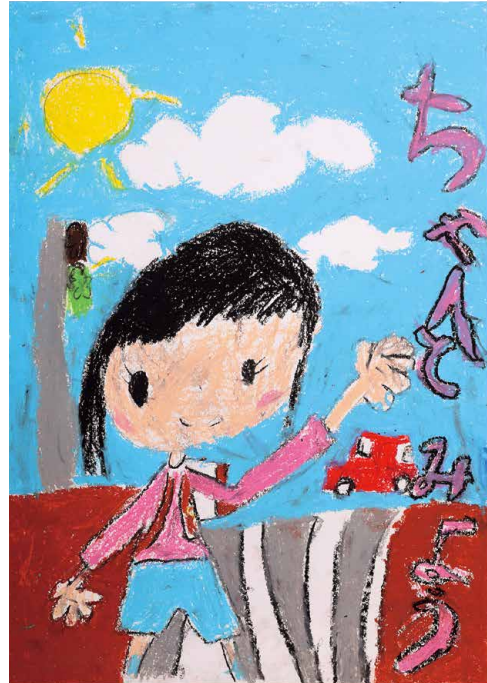
交通安全ポスターコンクール

三原市立大和小学校 2年 田原 仁智香



テレビ新広島賞

三次市立川地小学校 1年 波多野 夏穂



文部科学大臣賞

広島県教育委員会賞

書道コンクール



呉市立広中央中学校
1年 前田 朱凜

全共連広島県本部長賞



広島市立瀬野川東中学校
3年 奥井 凜

広島県教育委員会賞



呉市立呉中央小学校
1年 角戸 詩

中国放送賞



呉市立昭和南小学校
5年 河部 日環

全共連広島県本部運営委員会会長賞

入賞作品
一覧もチェック
してみてね！





第34回

甘日市市宮内
「イチゴ」

くわばら けんじ
桑原 健次さん(47歳)

ほっとTime

・カープ中継を見ること

ぐっとWord

・失敗は成功のもと

消費者が喜ぶ、
大きくてより甘い
イチゴを作りたい





ハウスで栽培する「紅ほっぺ」



高さ150cmほどで管理するイチゴの苗

イチゴの大きさとおいしさを追求する廿日市市宮内の桑原健次さん(47)は、苗作りに重点を置きながら、収穫まで14カ月以上かけて栽培します。徹底した管理で茎が太く、根張りの良い健苗約4500株を育て、本圃での病害虫発生を抑制。定植後は環境制御システムに加え、モーツァルトの楽曲を流すなどの工夫も取り入れ、高品質なイチゴを作り続けます。

農業に興味があった桑原さんは、30



イチゴの出荷調製作業

歳で尾道市の農園でイチゴに出会いました。廿日市市のイチゴ農家で4年ほど経験を積み、JAひろしまはつかいち苺部会の研修にも参加して、知識と技術を習得。2013年に、同市に農地60aを借りて新規就農しました。

就農時から徹底するのが健全な苗作りです。桑原さんは「病気がなく、茎の太い苗をしっかり作ることが栽培の基本」と話します。ピートモスとバーク堆肥、もみ殻などを混合した培地をプランターに入れて、10月に親株を植え付けます。

高さ150cmほどで土壌に触れることなく、3種類の液肥を調整しながらランナーを育てます。こまめな観察、病害虫を出さない管理で茎が太く、根張りの良い苗を育成。一部は予冷処理で花芽分化を促し、8月下旬に定植して、11月に出荷します。

定植後は、遮熱や遮光資材、散水などでハウス内の温度を下げて、2番花のスムーズな花芽分化の促進を心がけます。株の上に設置するセンサーで温度と湿度、土壌水分量などを測定し、タブレット端末で確認。育苗と同じく、観察を徹底して病気の兆候がある葉は取り除き、必要があれば部分防除で対応します。

10年ほど前に、音波による振動が植物の成長を促すという情報を得て実践します。優雅な環境で育てることが付加価値になり、同JAの産直ふれあい市場「よりん菜」などでも人気を集めます。

桑原さんは「イチゴ作りにはゴールがない。消費者が喜ぶ、大きくてより甘いイチゴを作りたい」と話します。



「イチゴ」

廿日市市は県内有数のイチゴの産地です。廿日市のイチゴは、12月から翌年5月に出荷され、産直市やスーパーに並びます。JAひろしまはつかいち苺部会の規格を満たしたイチゴは「はつかいちご」のブランドで販売。肉質がやや固く、酸味と甘みのバランスの良さが特徴です。



ハウス内でモーツァルトの楽曲を流す



美土里小学校石川夢弓さん 図画コンクールで内閣総理大臣賞受賞



ＪＡ・ＪＡ都道府県中央会・ＪＡ全国中央会が主催する第50回「ごはん・お米とわたし」作文・図画の全国コンクールにおいて、図画の応募総数39,170点の中から安芸高田市立美土里小学校2年生の石川夢弓さんの『心をこめて大きくな～れ!!』が内閣総理大臣賞に選ばれました。12月10日、同校でＪＡ佐々木祥文常務理事がお祝いを贈呈しました。石川さんは「びっくりしたけど嬉しかった。夏休みの暑い日だったけど一生懸命描いて良かった」と受賞の喜びを話しました。



▲(左から)佐々木常務理事・石川さん・熊野校長

おせち7品を調理 女性部員交流深める



ＪＡ女性部三原地区本部は12月1、2日、教育情報誌「家の光」の記事を活用しておせち料理を作りました。12月号掲載の「ラクラクおせち」のレシピを参考に、部員33人が「サワラの白みそマヨネーズ焼き」や「タコとダイコンのユズなます」など7品を調理。地場産物を中心に、新年らしい縁起物を使って華やかな見た目に仕上げました。

部員は、完成したおせちを味わいながら「少ない調味料でここまでおいしくなるんだね」「これなら家でも作れそう」と感想を交わしました。

同女性部は部員同士の交流を目的に家庭で作る



おせち料理の参考にできるよう、毎年おせち作りを行なっています。

◀楽しくおせち料理を作る女性部員

給食にブランド「比婆牛」 サイコロステーキや「比婆牛おこわ」で



庄原市の庄原和牛改良組合比和支部は12月19日、比和町内の保育所と小中学校の給食にブランド「比婆牛」を提供しました。園児や児童、生徒ら約80人分、約6kgがサイコロステーキや地元の伝統料理「比婆牛おこわ」として調理されました。

同支部の垣内秀孝支部長が小学校を訪れ、「比婆牛」の歴史や特徴、魅力などを紹介し、児童は1人当たり70gほどのサイコロステーキを食べました。垣内支部長は「子ども達に比婆牛の素晴らしさを伝え、地域の畜産を次世代につなげたい」と話しました。

同市や同組合、ＪＡなどが振興する「比婆牛」は、おいしさ



に深く関わるとされる一価不飽和脂肪酸の割合が高く、柔らかい舌ざわりが特徴です。

◀「比婆牛」のサイコロステーキを食べる児童

シクラメン色鮮やかに



江田島市の村上農園で12月上旬、シクラメンの出荷が最盛を迎えました。今年は天候に恵まれ、生育は順調。1月上旬までに、約1万株をＪＡの産直市などに出荷しました。

同農園代表の村上浩司さんは、約20aのハウスで赤や白、ピンクなど30種類以上のシクラメンを栽培しています。

栽培管理は一年を通して行ないます。中でも、伸びた葉を組み替える「葉組み」は、葉全体に均等に日光を当て、花が中心に集まるよう形を整える重要な作業です。

気温が下がる11月以降は、ハウス内をビニールシートで4区画に分け、生育状況に応じて室温を18～20℃に調整。今年は追肥のタイミングを遅らせたことで、太くて丈夫な花茎に仕上がりました。



▲出荷に向けて花の状態を確認する村上さん

地域・農業課題に関心高まる 農業新聞作文コンクール



J A豊栄支店ふれあい委員会は12月18日、東広島市の県立賀茂北高校で日本農業新聞作文コンクールの受賞式を開きました。富田隆司委員長と溝垣佑司支店長が同校を訪れ、最優秀賞、優秀賞、佳作3人に賞状を手渡しました。

2年生22人は夏休みの宿題で新聞を読み、食や農の課題について理解を深めました。進学や就職をひかえる高校生の農業や地元への関心を高め、郷土愛を育みます。

生徒は8月、同委員会が手配した新聞を自宅で読みました。備蓄米や米の需給、カメムシ被害などの印象に残った記事をもとに、感想や意見、将来の夢などを作文。同委員13人が「構成」「読みやすさ」など4区分5段階で評価しました。



▲溝垣支店長(左)、富田委員長(右)と受賞した生徒

新年は迎春ワインで 広島三次ワイナリー



三次市東酒屋町の(株)広島三次ワイナリーは12月6日、お正月向けの限定ワイン「迎春三次ピオーネ」を発売しました。

2025年に収穫した三次産高級ブドウ「ピオーネ」を使用したやや甘口のロゼワインでアルコール度数11%。フルーティーな香りで、甘味と酸味のバランスが良いのが特徴です。

同ワイナリーの山縣隆代表取締役は「ピオーネ



の品質が良く、おいしいワインに仕上がった。新年をワインで楽しんでいただきたい」とPRしました。

4,000本限定で同ワイナリーや県内の主要酒飯店等で販売されました。

◀限定発売された「迎春三次ピオーネ」

せとだエコレモン収穫順調 牡蠣殻肥料で地域循環



尾道市瀬戸田町で、県の特別栽培農産物の認証を受ける「せとだエコレモン」の収穫が順調です。J Aのせとだエコレモングループの126人が約33haで栽培。今年は天候に恵まれ肥大が良好で、4月までに昨年並みの約780 tの出荷を見込みます。

「せとだエコレモン」は、化学合成農薬・化学合成肥料を通常よりも半減させて栽培し、皮まで安心して食べられるレモンとして人気を集めています。

同グループ会長の宮本悟郎さんは、約40 aで「せとだエコレモン」を栽培。2023年頃から牡蠣殻を原料とした石灰肥料を導入し、地域資源を活用した循環型農業にも取り組んでいます。気象災害に負けない樹づくりを進め、さらなる収量増加を目指します。



▲収穫作業に追われる宮本会長

生徒が講師で寄せ植え 地域住民と世代間交流



県立西条農業高校の園芸科3年生19人は12月3日、東広島市スポーツ交流センターおりづるで、正月の寄せ植え講座を開きました。生徒が同施設の利用者11人に、同校で栽培するビオラ、ナンテンなどのポット苗の植え方を説明しました。

同講座は10年以上続く恒例の授業で、毎年夏と冬の2回開きます。障がいを持つ利用者も含めた世代間交流のため、同施設から同校へ企画を提案。農業高校ならではの実践的な内容で利用者の地域交流につなげます。

同日は11グループに分かれ、生徒が寄せ植えの手順を説明。生徒と利用者が協力して油性ペンで鉢に絵をかき、校内で栽培したポット苗を中心に植え付けました。同校で栽培した鉢植えのシクラメンを記念にプレゼントしました。



▲利用者と協力して寄せ植えをする生徒

共感や理解醸成促進へ

役員自ら「トップ広報」

J Aは、「持続可能な農業の実現」「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」「J A組織の基盤強化」に向けて、取り組みを進めています。このコーナーでは、J Aが実践している事業や取り組みから「イチオシ！」を紹介します。

J Aは、広報活動で役員自らがJ Aの事業や取り組み、農業現場の実態を発信する「トップ広報」に力を入れています。1月には、田中義彦組合長がJ Aグループ広島とRCCの共同ユーチューブチャンネル「広島 農のチカラと未来の食のカタチ」に初出演。組合員や地域住民、消費者の共感や理解醸成を図りながら、行動変容などにつなげたい考えです。

J Aは2025年、新たに広報戦略を策定しました。役員自らがJ Aの事業や取り組みなどを発信する「トップ広報」を手段として導入しました。

毎月発行する広報誌「もっと！J Aひろしま」で、常勤

理事6人が事業や組織活動、自身の考えや思いなどを語る役員コラムを掲載しています。

J A事業のほか、米の生産価格や食料自給率、鳥獣被害の実態なども説明。毎月約8万8000部を組合員や利用者



ユーチューブ撮影で農業現場の実態などを紹介する田中組合長(左)



J Aグループ広島×RCC
共同ユーチューブチャンネル
「広島 農のチカラと未来の食のカタチ」

に届けます。
一層の強化に向けて共同ユーチューブチャンネルに着目。安芸高田市のJ A産直市「ベジパーク安芸高田」や「道の駅三矢の里あきたかた」などでの撮影に、タレントの松本裕見子さんと田中組合長が出演。田中組合長は「生産資材コストの上昇が続くが、農家はおいしい農畜産物を作るために頑張っている。しっかりと買い支えてほしい」と訴え、コストに見合った適正な価格形成の実現に理解を求めました。

理 事 会 報 告

令和7年度 第10回

開催日時: 12月26日10:00から

議 案

- 第1号議案 広島県常例検査の結果について 【承認】
- 第2号議案 令和7年度上半期開示資料(ディスクロージャー誌)について 【承認】
- 第3号議案 大口融資について 【承認】
- 第4号議案 生活購買店舗(鷺浦アグリセンター)のフランチャイズ契約について 【承認】

報告事項

- 1 第2四半期監事監査について
- 2 広島県北部乾籾農業協同組合連合会の権利義務承継手続きの完了について
- 3 理事会の決議事項の処理状況について(冬期賞与)
- 4 貸金庫業務の取扱について
- 5 集金時の現金不足について
- 6 理事会の決議事項の処理状況について(大口融資)
- 7 組合員の加入及び脱退の状況報告について
- 8 事業実績報告について

組合員資格の変更等について

相続の発生や組合員資格・住所等に変更があった場合は、最寄りの支店へ届出をお願いいたします。

トップメッセージ

マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

ひろしま農業協同組合 代表理事組合長 田中 義彦

近年、特殊詐欺やSNS型投資詐欺、ロマンス詐欺など、金融犯罪の手法・手口は巧妙化・多様化してきています。また、国際的に取り組まなければならない課題として、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の重要性もますます高まっています。

当組合では、信用事業を含む総合事業を展開する組織としての信頼性を確保するため、並びに、組合員・利用者の皆さまの大切な財産を金融犯罪からお守りするため、マネロン・金融犯罪対策を重要な経営課題と位置付けて、取り組んでおります。

当組合では、今後も、経営陣の主導のもとマネロン・金融犯罪対策に係る取り組みに一層力を入れ、組合員・利用者の方に安心して当組合を利用いただけるよう取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

日本学校農業クラブ連盟に加入する、西条農業高校、吉田高校、庄原実業高校では、将来プロフェッショナルとして活躍する人材育成を目指し、特色ある高校として専門教育に力を入れています。農業に関わる幅広い産業に対する知識や技術の習得に努めている高校の特色ある取り組みについて紹介します。

耕作放棄地の解消へ

トウガラシの活用を研究

県立庄原実業高校の環境工学科は、トウガラシ栽培で耕作放棄地の解消や地域活性化を目指しています。庄原市で激辛トウガラシなどの生産・加工を手掛ける吉岡香辛料研究所などと連携。調味料の他、新たに魔除け飾りなどの材料としての活用も始めました。

同科は、農業・農村の基盤整備や里山の生態系保存などに精通する人材の育成に取り組みます。農地や環境の保全に向け、比較的鳥獣被害が少なく、栽培に手がかからないトウガラシに着目。2023年から、校内の一角で複数の品種を栽培し、調味料をイベントなどで販売します。

2025年は、「キャロライナ・リーバー」や「セブンポット」など4品種、80株を栽培しました。5月に定植して10月に約6kgを収穫しました。有効活用には、2年生の桑原大和さん、浅井春樹さん、



大鳥悠愛さんが取り組みます。生徒は、乾燥したトウガラシが主役の魔除け飾りのデザイン案を作成しました。3本のしめ縄にトウガラシを編み込んだ円状としめ縄にトウガラシをねじ込んだ棒状を考案。荷姿やバランスなどを確認しながら、一つ一つ手作業で仕上げ、廿日市市宮島町の大聖院に15個を届けました。

大鳥さんは「栽培に手がかからないのが魅力の一つ。トウガラシで地域農業に貢献したい」と話した。生徒は、新たな魔除けの製作も視野に、トウガラシの活用に向けて研究を続けます。

【広島県立庄原実業高等学校】

農業高校のここが好き

授業や実習を通して専門的な知識を学べることや、多くの資格を取得できることです。これまでに食物調理技術検定3級や被服製作技術検定3級などに合格しました。

授業で印象に残っていること

生活科学基礎の授業でマフィンやメレンゲクッキーを作ったことです。とても美味しく、自宅では祖母をはじめ家族からも好評でした。

頑張っていること

クラスの3人で、高齢者の認知症予防や身体機能向上に向けた研究をしています。健康寿命を延ばすため、子どもと一緒にできるレクリエーションやプログラムを考えていきたいと思っています。

輝く農高生

庄原実業を選んだ理由は？

中学生の時に、少子高齢化や介護現場の人手不足などのニュースを見て、福祉関係の仕事に興味を持ちました。生活科学科で学びたいと思い進学しました。

授業で印象に残っていること

夏休みにクラスみんなで育てたスイカを食べたことです。梅雨明けが早く、かん水など大変でしたが、とても甘く感動しました。

夢や目標を教えてください

2年生になると週1回、自分の希望する分野で実習することができます。介護施設や病院などに行って実際の現場を学び、将来の夢を叶えるために福祉の勉強を頑張りたいと思います。



生活科学科 1年
よしもと きょうか
吉本 京香さん
好きな農産物
トウモロコシ



生活科学科 1年
かたおか ゆう
片岡 由羽さん
好きな農産物
ハウレンソウ



JA女性部安芸地区本部 上瀬野支部

部員数
172名



楽しく集い、地域を元気に



上瀬野支部の皆さん

私たち上瀬野支部は、誰もが楽しく参加できる身近な地域交流の場を目指して活動しています。健康講座や料理、体操、手芸、日帰り旅行などを行なう「健康大学」を中心に、部員が講師を務める体験教室なども開き、毎月元



手芸教室



フラワーアレンジメント教室

に楽しんでいます。支店イベントにも積極的に参加し、地域を盛り上げています。

今後は、男性も参加できる活動にも挑戦する予定です。笑顔とつながりを大切に、誰もが気軽に集える支部づくりを進めていきます。



つなげよう私たちの輪



私たち大野支部は、民謡やカラオケ、生け花など様々な体験教室を通じて、部員同士の交流を深めています。料理教室では、部員が講師となり「家の光」を活用し5品を調理。参加者も年々増え、活動の輪が広がっています。



料理講習会



料理教室

年代を問わず仲が良く、誰もが気軽に参加でき、笑顔あふれる雰囲気が大野支部の魅力です。女性部活動を通じて、悩みやストレスの解消にもつながり、心身ともにリフレッシュできる大切な時間となっています。

部員数
50名

JA女性部 佐伯中央地区本部 大野支部

体験教室で深まる絆



大野支部の皆さん

みんなの フォトギャラリー



農業のために 地域のために 明日のために

JA 井ノ口の地域貢献活動

©2017 JA-KYOSAI

「もっと! JAひろしま」にInstagramと連動した新コーナーが登場! 皆さまがInstagramに投稿した笑顔の写真ををご紹介します!

応募
方法

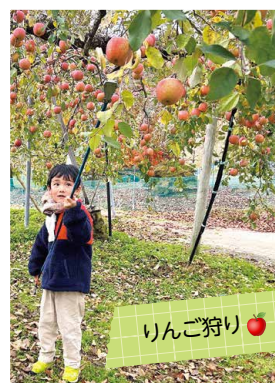
- 1 JAひろしまのInstagram [jahiroshima_official](#) をフォロー
- 2 DM(ダイレクトメッセージ)で写真とタイトルを送付!



長茄子採れた☆



美味しすぎた秋 🍇❤️



りんご狩り 🍏

採用された方には素敵なこころまるグッズをプレゼント! 皆さまの素敵なお写真をお待ちしております! 詳しくはHPをご覧ください。

JAひろしま Instagram



©こころまる



トマトグラタン

トマトを丸ごと使って食卓をオシャレに♪
トマトの甘みとツナのコク、チーズのとろ〜り感が相性抜群です！

材 料(4人分)

- ・大玉トマト 4個
- ・ゆで卵 1個
- ・ツナ缶 1缶
- ・マヨネーズ 大さじ2
- ・塩コショウ 適量
- ・ピザ用チーズ 適量
- ・パセリ お好みで

作り方

- ① トマトのヘタを切り落とし、トマトの中身をくり抜いてトマトカップを作る。
- ② ①でくり抜いたトマトの中身を刻んでボウルに入れる。ゆで卵とツナ缶、マヨネーズ、塩コショウを入れ、ゆで卵を崩しながら混ぜる。
- ③ ①のトマトカップに②を詰め、チーズを乗せてオーブンで焦げ目がつくまで焼く。
- ④ お好みでパセリを乗せて完成。



呉市倉橋地区では、倉橋町施設野菜生産組合の7戸と1法人が約3・4 haで、ブランドトマト「お宝とまと」を生産しています。土づくりはもちろん、主に有機質肥料を使い、安心・安全なトマトづくりを徹底。ハウス内の温

「**私たちが生産しています**」

今月の表紙
お宝とまと



呉市倉橋地区

たちばな はやと
立花 隼人さん



度や二酸化炭素濃度などをセンサーとコンピュータで一元管理・自動制御する統合環境制御システムを活用し、品質の安定と収量の増加に取り組んでいます。品種は「ハウス桃太郎」で、甘みと酸味のバランスが良く、樹上完熟による濃厚な味わいが特徴。おすすめの食べ方は、皮パリッと弾けて甘みが引き立つ「冷やしトマト」。カレーに加えてもコクが増しておすすめです。7月上旬まで、県内のスーパーで販売しています。

貸金庫業務の 取扱い終了について

先般の他金融機関で発生した貸金庫窃盗事件を受け、皆さまに安心してご利用いただけるよう、貸金庫における管理態勢の強化およびマネー・ローンダリング対策の強化を図るべく業務の見直しを慎重に検討した結果、

**令和8年5月31日(日)をもちまして、
貸金庫業務の取扱いを終了させていただきますこととなりました。**

組合員・利用者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解ご了承ください承賜りますようお願い申し上げます。



● お問い合わせ先:金融管理部信用管理課
TEL 082-422-2177

ATMご利用限度額 変更のお知らせ

令和8年1月26日(月)より、全国的な特殊詐欺被害の増加や広島県警察からの要請を受け、

キャッシュ
カードによる

**1日あたりのATM取引
ご利用限度額を50万円**
とさせていただきます。

お客さまの大切な貯金を守るための措置となりますので、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

※県内外JAならびに提携金融機関、コンビニATM、ゆうちょATMでのお引出し額、お振替額、お振込額とデビットカードご利用額を合算し、1日あたりの利用限度額が50万円となります。

※ご利用限度額を個別に設定しているお客さまは、引き続き現在のご利用限度額でご利用いただけます。

※ご利用限度額を超えるお引出しは当JA窓口にお越しください。

※ご利用限度額の変更をご希望される場合は、お取引のある店舗にお問い合わせください。

※70歳以上でかつ3年以上、窓口またはATMでお取引がないお客さまは、引き続きご利用限度額を30万円とさせていただきます。

● お問い合わせは、JAの窓口までご連絡ください。

暮らしの
ヒント

動物の管理等に関する法律

広島総合法律会計事務所 弁護士 小田 清和

令和7年は熊による被害が増加して、広島県内でも熊の出没報道がされており、人身被害が発生しないように注意が必要です。熊を含め野生動物に関する法律として、平成14年「鳥獣保護法」を改正して「鳥獣保護管理法」が制定されました。この法律では、野生動物の捕獲等は原則として禁止されており、許可を得れば捕獲が可能で、また、捕獲に関しても、捕獲量や捕獲方法の制限が設けられています。広島県は現在、鳥獣保護管理事業計画で、ツキノワグマの捕獲上限目安を複数年で135頭として管理しています。

また、野生動物には、イノシシ・シカやサルもいますが、広島県はこれらの管理事業計画を作成しており、一方、農山漁村における被害防止のため特別措置法が制定され、市町村において被害防止計画を作成することになっています。なお、こうした野生動物による被害対策のための行政の補助の制度はありますが、自己防衛が原則のため、共済などを検討する必要があります。

このほかに、「動物愛護管理法」で

は、動物の虐待や遺棄の防止、動物による人の生命、身体・財産に対する侵害を防止し、人と動物の共生社会の実現を図ることが目的とされています。テレビドラマなどで、動物に対する虐待は行なっていないと注意書きが流れています。この法律の趣旨に沿うものと思います。

更に、狂犬病予防法では、犬や猫、アライグマ、狐、スカンクは、狂犬病を人に感染させるおそれが高いものとされており、犬は届出と予防注射が義務づけられています。(犬以外は規定なし)狂犬病が発生したときは、それらの犬や猫の所有者は、それを隔離する義務があります。

ところで、昔、私の母が、庭に来る雀がかわいいといって、餌を仕掛けて捕まえて飼っていたことがありますが。たとえ雀であっても、野生動物を許可なく捕獲するのは刑事罰対象となりますので、皆さん注意しましょう。



ひょっとして 脳卒中のサインかも!?

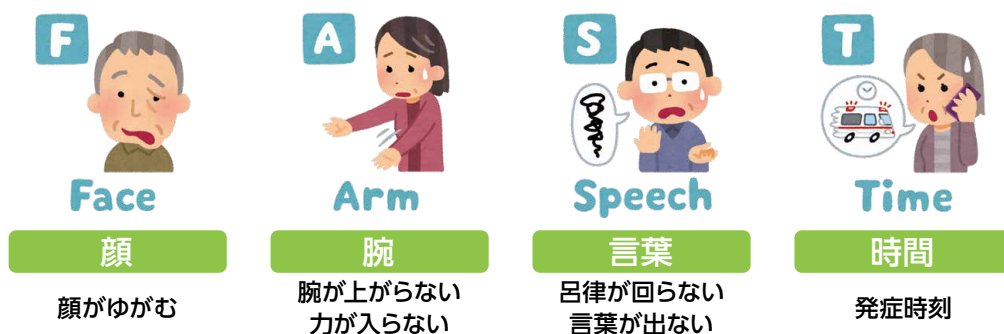
JA尾道総合病院
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 東舎 見真

【ニュース番組で俳優の〇〇さんが脳卒中で緊急搬送されました。】という報道を一度は見たことがあると思います。死因別疾患では悪性新生物、心疾患、老衰に次ぐ第4位です。また介護が必要になる原因として第1位が認知症、第2位が脳卒中となっています。

脳卒中は自分には関係のない話。と思われる方も多いかもしれません。しかし脳卒中は突然発症し、その人の人生や、家族の生活も変えてしまう病気なのです。

脳卒中の代表的な原因は高血圧・糖尿病・脂質異常症があります。ほかにも喫煙や心房細動など様々な要因で発症する病気です。

脳卒中は脳梗塞(血管が詰まる)、脳出血(血管が破裂し出血する)、くも膜下出血(脳動脈瘤の破裂)の3つのタイプがあります。この3つの中で多いのが脳梗塞です。今回は脳梗塞について少しお話しします。脳梗塞は先ほども述べたように血管が詰まる病気です。血管が詰まり、十分な血液が脳組織に届けられないことで症状が出現します。血液が届けられず破壊された脳組織は再生しません。そのため麻痺や高次脳機能障害といった後遺症が残る可能性があります。当院では脳卒中治療を24時間365日行なっています。早期発見で血栓溶解療法(rt-PA)や血行再建術などの治療を早く受けることが可能です。脳梗塞は早期発見、早期治療を行なうことで後遺症を少なくすることができる可能性があります。私は、早く病院を受診してもらうために、地域での講演会でFace・Arm・Speech・Timeの頭文字をとったFASTといわれる脳卒中の初期診断について話しています。この初期診断ツールを使用し【ひょっとして脳卒中のサイン!?】を見つけ大切な人を守りましょう。



一つでも当てはまれば脳卒中の予兆かも

JA尾道総合病院
尾道市平原一丁目10-23
TEL.0848-22-8111



JA吉田総合病院
安芸高田市吉田町吉田3666
TEL.0826-42-0636



JA広島総合病院
廿日市市地御前一丁目3-3
TEL.0829-36-3111



各病院の外来診療予定は二次元コードよりご確認ください。



12月号の応募いただきましたお便りの総数は413件でした。たくさんのお便りありがとうございました。

◆ 今年はオレの干支ウマ年だー子や孫が喜んでくれるウマ〜イ米作り。今年もオレの腕の見せどころだ。

◆ ご家族の笑顔を想像すると、やる気がみなぎりますね
(庄原市 シゲ坊さん)

◆ 3頁「和牛の部位を知る」を見て、ブラジルのシユラスコ店でもらった部位と対比してみると、微妙に位置が違っていたり、和牛は11の部位となっているのに対し、21の部位となっている。興味深く読ませて頂きました。国民性が出ているのだろ〜と思えます。

◆ 12月号では、管内の「血統和牛」を特集しました★小売り表示の11部位のほかにも、ホルモンなども人気ですよね
(広島市 U・Yさん)

◆ リンゴを買いに北へ、ミカンを買いに南へとドライブしました。
(三次市 M・Sさん)

◆ 美味しい果物のために奔走されたんですね★

◆ 「地域応援定期貯金」早速預け入れしました。記念品が当たるか楽しみにしています。
(大竹市 M・Tさん)

◆ 定期貯金をご契約いただき、ありがとうございます😊令和8年2月27日までの新規預け入れで、県産こしひかりや比婆牛などの記念品が当たるチャンスです★

◆ 今年も大納言小豆が沢山実ってくれました。友達に少しづつお裾分けして「おはぎ作ったよ」お赤飯炊いた」と聞きたても嬉しかったです。
(呉市 小まめな婆さん)

◆ 大切に育てた農産物を美味しく食べてもらえると嬉しいですね
(東広島市 なかまちゃん37さん)

◆ 来年は午年。わが家は私をふくめ4人年男2人年女2人。とんでは4人で点火する予定です。
(東広島市 なかまちゃん37さん)

◆ マインバーカードの更新をして、新しいカードを受取りました。10年で少し目尻が下がったなあ…と家族で笑いました。
(三次市 H・Hさん)

◆ 日々を和やかに過ごされているんですね😊
(三次市 S・Aさん)

◆ 75才まで勤めていました。仕事を退職すると、毎日が暇で野菜を作っています。近所の方々がいろいろ教えて下さり助かっています。又、お話しする事で時間がつづれ脳の活性化にも役立っています!!
(三原市 S・Aさん)

◆ ご近所さんと一緒に楽しく栽培されているんですね★
(三原市 S・Aさん)

◆ 先日、職場の健康診断でコレステロール値が少し高めの結果が出ました。野菜をもっと意識して食べようと思いました。
(廿日市市 I・Hさん)

◆ 健康維持のためにバランスの良い食事は大切ですね!!★

◆ 傷害保険を前から加入をしようと思っていたなかなか連絡出来ていなかったけど思いつき、電話連絡したら訪ねて来て下さった青年の感じが良い事！孫みたいでした。頑張ってくださいね。
(三次市 T・Mさん)

◆ 励みになります😊

◆ 当地は初雪も降り真冬への直進中です。犬の散歩も寒さとのタタカイです。
(庄原市 O・Tさん)

◆ 県北の冬はきびしいですね!!❄️寒くてもワンちゃんは元気ですね😊
(府中市 U・Iさん)

◆ タイヤをスタッドレスに交換。
(大竹市 O・Tさん)

◆ 安全第一ですね!!

◆ 近所に有る直販センターに、楽しみを込めて、頭も使いながら野菜を出荷しています。今、50肩にかかり、来春からの野菜作りまでに回復するか否か心配しているところです。
(大竹市 O・Tさん)

◆ 関節の痛みはつらいですね😞💡無理のないようにお過ごしください!!

◆ 9月に無事故無違反の40年以上の表彰を頂きました。55年間無事故無違反で過ごしてきましたが、これからの人生いつまで守れることや。来る歳には勝てないと思っております。

◆ おめでとーございます!!😊💡心がけていても、誰もが受けられる表彰ではないですね★
(三原市 N・Fさん)

あつまれ！
みんなの
ページ



引退試合にて。
江田島市 K・Aさん



葉ボタン1年生、
2年生、3年生。
みんな仲良く輪になって。
東広島市 Y・Hさん



ミナモアの
クリスマスツリーが
今年の新名所に
なりましたね。
廿日市市 K・Nさん



息子と5歳の孫が
ツーリング。
寒い中ですが、
元気いっぱいです。
庄原市 T・Hさん

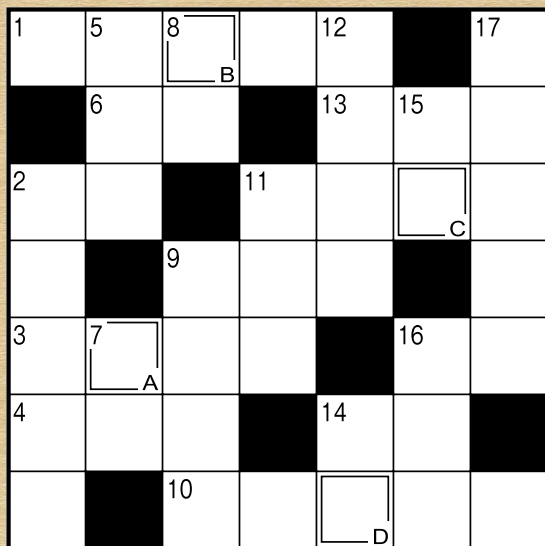


ようやく収穫したら…
こころ？みたいな
人間大根を収穫しました
庄原市 S・Mさん

クロスワードパズル

(出題/ニコリ)

二重マスの文字を
A～Dの順に並べてできる言葉は
何でしょうか？



ヨコのワザ

- ① 節分にまかるかぶりします
- ② 働き者のイメージがある昆虫
- ③ 羽根つきに使う道具
- ④ 保育園の——に手編みの帽子を出品した
- ⑥ 張り上げたりひそめたり
- ⑨ 強い風に雪が舞います
- ⑩ 作業機をけん引してさまざまな農作業をこなします
- ⑪ 金太郎が担いでいるもの
- ⑬ ドアをコン、コン
- ⑭ 魚へんに付と書く魚
- ⑯ 寒いところやすくなる人もいます

タテのワザ

- ② 東京にある、昔は電気街、今はポップカルチャーの街
- ⑤ はたきで払うもの
- ⑦ い草などで編んだ敷物
- ⑧ 天井や空がある方向
- ⑨ 長さの単位のひとつ。記号はft
- ⑪ 眠くなると下がってきます
- ⑫ 外湯めぐりで知られる兵庫県北部の温泉地
- ⑭ 鬼は外、——は内
- ⑮ 日本刀の手で握る部分
- ⑯ すべては忘却の——だ
- ⑰ チョコレートケーキの——をスマホで調べた

解答 メモ	A	B	C	D
----------	---	---	---	---

※答えは3月号に掲載します。

今月のプレゼント

正解者の中から抽選で20名様に

焼きあご入りふりだし・鰹ふりだしをプレゼント!!

東広島市西条町で作られているだしパックです。

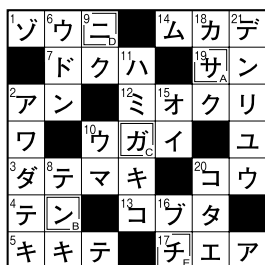
鰹の本枯れ節・荒節、広島県産原木椎茸や焼あごなどこだわりの素材を使用。
家庭料理に深みを出してくれる優れものです!



応募締切

2月25日(水)

※当日消印有効



1月号の答え
「サンガニチ」

応募方法

はがきまたはインターネットより、パズルの答え、住所、氏名(ペンネームも可)、年齢、電話番号と写真やイラスト、広報誌の感想、JAへのご意見、身近で起きた出来事などを添えてご応募ください。

いただいたお便りは
4月号に掲載します



©ここまる

〒739-0015 東広島市西条栄町10-35
JAひろしま 総務部ふれあい広報課「クロスワードパズル」係

<https://jahiroshima.or.jp/contactinfo/info4/>
JAひろしまホームページのお問い合わせページよりご応募ください。

※投稿に際して取得した個人情報は承諾なく第三者に提供しません。
※投稿は紙面の都合上、すべて掲載できません。ご了承ください。
※プレゼントの当選者発表は発送をもってかえさせていただきます。



インターネットからの
ご応募はこちらから

ひろしま農業協同組合

本店(ナビダイヤル)
0570-078-800

休日・夜間に自動車事故が発生した場合

J A 共済事故受け付けセンター
0120-258-931

キャッシュカード・通帳の紛失・盗難の場合

J A バンク広島 ATM お客センター
0120-577-931

相談、苦情等の窓口

本店リスク管理部
TEL.082-422-6168

編集後記

特集で紹介しているコンクールにはたくさんの応募がありました!! ★作品を見ていると夏休みに一生懸命書いている子どもたちの姿が目につかびます。子どもたちの感性が明るい地域社会を担っていると感じました★ (ゆきやす)



ここまる 産直さんぽ

JAひろしま公式キャラクターの「ここまる」が
管内の産直市をおさんぽ♪
魅力や今月のおすすめ商品をご紹介します。

いらっしゃい

JA交流広場

とれたて元気市

となりの農家店へ!

おすすめは
なあに?



遠藤店長

「JA交流広場とれたて元気市となりの農家店」の2月のオ
ススメは「カボチャ」。地元農家13戸が、「ダークホース」
「坊ちゃんかぼちゃ」「ロロンかぼちゃ」など多品種を出荷
します。収穫後に温度や湿度を管理しながら熟成し、甘み
が強くホクホクとした実に仕上げます。煮物や天ぷらなど
のおかずのほか、スイーツの材料にもうってつけです!

オススメの
食べ方は...

つぶしてお好みの
野菜と混ぜ、
カボチャサラダに♪



KOKOMARU SANPO

JA交流広場
とれたて元気市
となりの農家店

所在地	東広島市西条町寺家7957-1
TEL	082-437-5831
営業時間	9:00~18:00
定休日	盆・年末年始休業の場合あり



©ここまる

東広島市西条町寺家にある産直市です。JAひろしまとJA全農ひ
ろしまが共同運営しています。新鮮な野菜や花き、肉、魚に加え、広
島県産の材料を使用した加工品やJA全農ひろしまのブランド
「3-R」の商品など品揃えが充実。約2,000人が出荷し、土日祝日は一
日あたり1,500人以上の利用者で賑わう、地域で人気の店舗です。



もっと!
JAひろしま

編集/JAひろしま 総務部ふれあい広報課
発行/JAひろしま
〒739-0015 広島県東広島市西条栄町10-35
TEL.082-424-1798



ホームページ



Instagram



「地産地消」と「環境」に
配慮したベジタブルイ
ンクを使っています。